

かんなんキッズニュース

あか組の大好きな、園庭も秋本番、桜の木の葉が、少しずつきれいに色づいてきました。子どもたちが遊んでいる上からひらひらと黄色やオレンジ、赤色の葉が落ちてきます。それを拾い集めては「きれいな葉っぱ見つけた」と喜んだり「これ、穴あいてる」と葉っぱの穴をのぞいたりするかわいい姿がありました。こうして、子どもたちは小さな秋を感じていました。

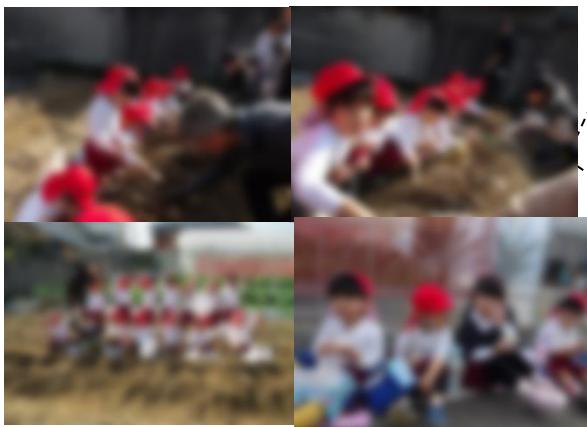
そんな秋真っただ中、インフルエンザや発熱、風邪症状でお休みが集中して、3日間の学級休業となっていました。幼稚園では、手洗いうがいの励行や鼻水のかみ方など保健指導を行い、実行しようと頑張っています。冬本番に向けて今後も、感染症予防に務めていきたいと思います。

いつもそら組さんありがとう



お芋取ったよー

雨で延期になっていた念願のお芋掘りに行くことができて、子どもたちは大喜びでした。朝、駅で迎えると少し緊張した表情の子どももいましたが、そら組が手をつないでくれたおかげで、明るい表情になり出発しました。電車の中では、静かにしていました。電車の窓から見える景色が、少しずつ変わっていくと、「もうすぐかな?」と聞くので「あと3つかな」と駅の数を知らせると「やった」と小さい声で呟いてました。「他のお客様に迷惑にならないように静かに乗りましょう」ということを事前に伝えていただけなのにマナーの良いあか組さんでした。また、席が空くとあか組を優先に座らせてくれたそら組さんの優しさを感じていたに違いありません。そして、駅から長い道のりを歩いていく時には、あか組が安全な方を歩ける様に何度も「チェンジ」と交代してくれました。あか組の子どもたちが、そら組になった時、きっとこの優しさが受け継がれて行くのだろうと思うと、菅南幼稚園の素敵なところだと自慢しくなりました。



芋畑につくと歩きなれない畠の道を転げてしまいそうになりながら一生懸命に先生の後についてきました。しゃもじをもつていざ掘ると「あれー」「なかなか見えないよ」「先生手伝って」という声が飛び交いました。掘っていくとピヨーンとカエルが飛び出しました。そのカエルもお構いなしで、それほど芋堀りに夢中でした。「大きいね」「なかなか抜けない」と四苦八苦でした。つながっている芋を見て「こんなに下につながってるんや」と不思議そうに話していました。お母さん先生やいろいろな方のご協力もあってみんな自分の芋を手にもって記念写真をパチリと撮り、そして念願のおにぎりタイムへと・・・。楽しい思い出になりました。

かいたりつくったり大好き



保育室には、かいたりとき、つくりたいときにつくったりできる環境を設けています。バス、ペン、使っていい紙はさみ、のり、粘土など思いついたときに遊べるようにしています。「みてお家つくってん。飾って」と言っては前の掲示板に貼り付けたりしているうちに、運動会で遊んだウサギのかくれんぼの壁面飾りができました。また、好きな絵をかいたり、色塗りをしているうちにバスの混色に気が付く姿も見られました。そこでバスや絵の具など使って模様遊びや転がし遊びなど楽しんできました。また、家庭で集めて持ってきてもらった箱を使って好きなものをつくって遊びました。難しかったのは箱を繋ぎ合わせる事やテープカッターの使い方などで、慣れて使えるまで一生懸命に取り組んでいました。また、絵の具を使って筆で絵をかくと筆からポタポタと床が絵の具だらけになったこともあります。筆をカップのふちで1・2・3としごき、反対の手を添えて紙までもって行くことも知りました。のびのびと自由に自分の思いを筆に乗せてかいてほしいと願いながら子どもたちを見てきました。「これな、大きいおいもやねん あのな・・・」と絵の話を楽しそうに話す子どもたちを受け止め、一緒に表現することを楽しみました。大好きなお家の方々に絵や作品を見てもらい、褒めてもらうことで満足感や喜びを感じ、次への意欲へと繋がっていくことと思います。